

平成 29 年度事業 地方創生推進交付金

【事業概要】

昨年度行った事業から得た戦略を、目的をもって戦術として効果的に実行しながら、検証を行っていく必要があり、マーケティング、情報発信、商品造成に係る知識を有し、組織を運営・経営する専門人材を招聘し、組織内の意識や行動の目標を統一化し、浸透させながら人材の育成に努め、統一された目標を観光商品として体現化し、継続的に旅行者に選ばれ、満足度を高めていき、基幹産業の活性化を図る。その他として、市の魅力を高める事業推進以外として、市周辺自治体には R E S A S の分析においても、目的地として魅力あるものも多く、南房総というゾーンを目的に観光する者に対応していくために広域連携によるツアー観光の実施、安定的な財源の確保と観光ビジネスを確立させるため、空き店舗を賃借し、開発したお土産品の販売・検証、体験商品を紹介していく。

【観光ぷらっとフォーム整備事業】

○かつうら観光まちづくり運営委託料 23,000 千円(コンソーシアムに委託)

- ・観光情報のワンストップサービス
- ・ポータルサイト管理/観光情報発信
- ・着地型観光商品の紹介
- ・地元商品の宣伝・販売
- ・観光地としてのイメージ構築
- ・コンソーシアム運営員の雇用(観光に関する専門員としての人材教育を内部で行う)

○外部から専門人材雇用 10,000 千円

- ・観光地再生戦略の実行・検証、マーケティング、情報発信、商品造成に係る知識及び能力の有し組織を運営・経営する専門人材の雇用

○広域連携推進事業 2,000 千円

- ・市周辺の自治体の観光スポットとして、勝浦市、御宿町、鴨川市が R E S A S でも宿泊施設が多く目的地として選ばれており、新たな観光ルート発掘として夷隅郡内市町及び鴨川市の酒蔵巡りツアー実施
- ・乗り捨てレンタサイクル推進事業(御宿町・勝浦市・鴨川市と海岸線が綺麗な

部分を活用したレンタサイクル)

○空き店舗活用事業 2, 0 0 0 千円

- ・空き店舗を活用した、市内観光関連団体のパイロット店舗
(空き店舗を賃借し、開発したお土産品の販売・検証、体験商品を紹介)

○着地型観光商品・お土産品開発事業 3, 0 0 0 千円

- ・着地型開発商品開発
- ・お土産品の開発
- ・着地型観光商品・お土産品のモニタリング